

平成20年度第1回川崎温暖化対策推進会議運営委員会

議 事 要 旨

■日 時：平成20年8月4日（月） 10：00～11：30

■場 所：川崎市産業振興会館 第4会議室

■出席者：（順不同、敬称略）

瀧田 浩	NPO法人産業・環境創造リエゾンセンター専務理事
牧野 紘之	かわさき地球温暖化対策推進会議（市民部会）
鈴木 利治	川崎商工会議所理事・事務局長
大西 淳夫	川崎信用金庫常勤理事
小島 喜章	東京電力（株）川崎支社次長
山部 典昭	東京ガス（株）川崎支店副支店長
吉田 威一郎	「エコシティーたかつ」推進会議会員
樋口 誠	麻生区自然エネルギー活用促進事業実行委員会副委員長
竹中 嘉久	（株）川崎フロンターレ担当部長

（事務局）

牧 葉子	川崎市環境局地球環境推進室室長
高松 順子	川崎市環境局地球環境推進室主幹
廣瀬 健二	川崎市環境局地球環境推進室課長補佐
深堀 孝博	川崎市環境局地球環境推進室
竹井 斎	NPO法人アクト川崎
新垣	NPO法人アクト川崎
笹子	NPO法人アクト川崎

■資 料：

資料1	川崎温暖化対策推進会議（CC川崎エコ会議）設置要綱
資料2	川崎温暖化対策推進会議理事・アドバイザー名簿
資料3	川崎温暖化対策推進会議運営委員会名簿
資料4	川崎温暖化対策推進会議（CC川崎エコ会議）事業計画
資料5	川崎温暖化対策推進会議（CC川崎エコ会議）事業スケジュール（案）
資料6	CC川崎エコ会議ホームページ（案）について

■欠 席 者： 長島 隆夫（川崎工業振興倶楽部事務局長）

■会議次第：1. 開会

2. 議題

- (1) 川崎温暖化対策推進会議について
- (2) 今年の川崎温暖化対策推進会議の活動について
- (3) その他

■議 事：

1. 開会

- ・ 室長挨拶後、資料確認
- ・ 運営委員、事務局自己紹介
- ・ 委員長、副委員長の選出
→ 事務局提案により、委員長に瀧田委員、副委員長に牧野委員を推薦、了承。

2. 議題

(1) 川崎温暖化対策推進会議について

資料1、2に基づき説明（事務局）

会議の取組内容の大きな方向は理事会にて承認されている。ただし、運営委員会で新たに提案することは可能。

(2) 今年度の川崎温暖化対策推進会議の活動について

資料4、5に基づき説明（事務局）

また、既に実施済みの「CCかわさき環境ミーティング」に開催結果について報告

ー主な質疑応答の内容ー

○運営委員会と理事会との関係性は？

→ 運営委員会で取り決めた内容は、会長、副会長に諮り、了承を得て行っていく。

○市内事業者、市民の優れた活動の発掘方法について

→ 具体的な発掘方法が今後の検討課題であり、運営委員の皆様には具体的な発掘方法についてアイデアをいただきたい。

○エコ会議を通じて具体的な削減目標値を設定していく必要があるのでは。

→ 地域推進計画策定を検討する中で、数値目標についても検討していく。エコ会議は推進計画の策定機関ではなく、計画を具現化するための推進機関としての役割をもつものである。

○運営委員会の位置づけが不明確なのではないか。また、計画策定している状況の中で、具体的な計画推進手法を検討することは順序が逆なのではないか。

→ あくまでの移行期ということで、御理解いただきたい。

○川崎市の温暖化対策に向けた取組の全体像が分からない。市内の優れた事業を発掘して、温暖化対策の取組の全体像が分かるようになると、市民へのアピール性もでてくるのではないか。そして、それが全体会（交流会）に繋がっていくのではないか。

○ エコ会議は、多岐にわたる多様な主体が集まっているので、有益な情報が会議を通じて得られると思う。また、市民サイドとしては、各企業の取組について知りたいので、是非各企業の取組の実態を把握した。そのために、アンケート調査等を行ってはどうか。

○具体的な取組事例を集めて、アンプリファイすることが行政の役割ではないか。

→ 各自の取組を共有することで、お互いに刺激し合うこともエコ会議の目的の一つである。

○今後の運営委員会の運営方法等について

- ・次回までに調整が必要な事項については、委員のメーリングリストを作成し、メールを通じて意見交換、調整を行っていく。
- ・アンケート調査についても、メールを通じて調査内容、手法等を検討していく。
- ・ホームページの内容等について意見があれば、事務局までメールにてご連絡いただきたい。